

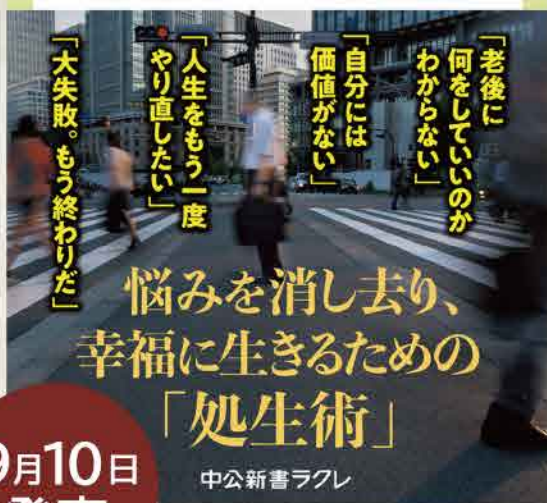
失敗してからが勝負！ 著者渾身のメッセージ

立て直す力 上田紀行 最新刊

立て直す力

上田紀行

文化人類学者



9月10日
発売

新書判 208 ページ / 定価：820 円 + 税
ISBN978-4-12-150666-5

相次ぐ企業の偽装事件、ストレスで心身を病む会社員、つづく役人の文書改竄・不適切調査、そして長すぎる老後への不安。なぜ、こんな世の中になってしまったのか？ 本書は社会の「壁」を前に立ちつくし、苦悩を抱えて生きるすべての人に向けて書かれました。著者がフィールドワークで発見したスリランカの「悪魔祓い」、偉大なる仏教思想や志ある宗教者たちの言葉などを通して、生きる哲学としての「立て直す力」を熱く提言します。

目次

- 第一章 生きづらい社会
- 第二章 立て直す力としての「宗教」
- 第三章 「悪魔祓い」が教えること
- 第四章 祭りとところ
- 第五章 仏教の神髄——鈴木大拙の言葉から

上田紀行 (うえだ のりゆき)

1958年東京都生まれ。文化人類学者、医学博士。東京工業大学教授・リベラルアーツ研究教育院長。東京大学大学院博士課程単位取得退学。86年よりスリランカで「悪魔祓い」のフィールドワークをおこない、その後「癒し」の観点を最も早くから提示し、現代社会への提言を続けている。日本仏教の再生に向けての運動にも取り組み、グライ・ラマ 14 世との対談書も出版。東工大学内において、学生による授業評価が全学 1200 人の教員中第 1 位になり、2004 年に「東工大教育賞・最優秀賞」を学長より授与された。著書に『生きる意味』（岩波新書）、『かけがえのない人間』（講談社現代新書）、『愛する意味』（光文社新書）などがある。



取材のお申し込みやお問い合わせはこちらまで

(株)中央公論新社 ラクレ編集部 胡逸高(こ・いつこう) e-mail: i-ko@chuko.co.jp
〒100-8152 東京都千代田区大手町 1-7-1 読売新聞ビル 19 階 Tel: 03-5299-1877